科目名	37. 人のからだを観る・診る				
履修年次	1年次	科目区分	専門分野	単位数 (時間)	1単位 （30時間）
ディプロマポリシー(DP)	□ 人を大切にするこころ ☑ 現象を適切に把握し地域で生活する人を支える看護実践力 □ チームの中で連携・協働するための力 □ 専門職業人として自己研鑽する力				
科目目標	フィジカルアセスメントに関する基本的な知識と技術を習得することができる				
到達目標	1）フィジカルアセスメントの意義と目的・実際をふまえ基本技術を習得することができる 2）安全で安楽な技術を習得するために自己課題に計画的に取り組もうとしている				
評価方法	筆記試験（60点）、学習到達度基準を用いたレポート評価（20点）、実技試験（20点）による総合評価を行う				
使用 テキスト	系統看護学講座　専門分野Ⅰ　基礎看護技術Ⅰ　基礎看護学②　医学書院 はじめてのフィジカルアセスメント　メヂカルフレンド社 看護形態機能学　生活行動からみるからだ　日本看護協会出版会				
参考文献					
教育方法と学生への期待 (求めること)	「人のからだを観る・診る」では対象者の健康上の問題や強みを把握するための系統的かつ客観的な情報収集に関する基本的な知識と技術を追求してもらいたいと考えています。そのため、事前学習が必須であり、講義・演習ではグループで検討することを重視します。さらに演習では、学生間で患者役・看護師役を交代しながら学習し、「あとは自己学習（練習）すれば技術習得できる」ことを目指し、自己学習（練習）のポイントをつかみましょう。授業（講義・演習）を受けるだけでは習得することはできません。自分のスケジュールを調整して予習・復習および技術の自己練習を行い、自己の技術の完成度（正確さ）を高めるよう取り組んでください。				

回	学習項目	学習内容	授業方法
1	フィジカルアセスメント	フィジカルアセスメントとは フィジカルアセスメントに共通する技術（問診・視診、触診、打診、聴診）	講義
2	バイタルサイン①	体温 体温測定	講義 演習
3	バイタルサイン②	脈拍 脈拍測定	講義 演習
4	バイタルサイン③	血圧 血圧測定	講義 演習

5	バイタルサイン④	血圧測定	演習 (実習室)
6	バイタルサイン⑤	意識 意識の観察 呼吸 呼吸測定	講義 演習
7	バイタルサイン⑥	バイタルサイン測定	演習 (実習室)
8	系統別フィジカルアセスメント①	呼吸器系のフィジカルアセスメント	講義 演習
9	系統別フィジカルアセスメント②	呼吸器系のフィジカルアセスメント 循環器系のフィジカルアセスメント	講義 演習
10	系統別フィジカルアセスメント③	循環器系のフィジカルアセスメント	講義 演習
11	系統別フィジカルアセスメント④	呼吸器系・循環器系のフィジカルイグザミネーション	演習 (実習室)
12	系統別フィジカルアセスメント⑤	消化器系のフィジカルアセスメント 筋骨格系のフィジカルアセスメント	講義 演習
13	系統別フィジカルアセスメント⑥	脳神経系のフィジカルアセスメント	講義 演習
14	系統別フィジカルアセスメント⑦	消化器系・筋骨格系・脳神経系のフィジカルイグザミネーション	演習 (実習室)
15	フィジカルアセスメント	事例患者のフィジカルアセスメント	演習